

洋風コンクリート瓦



素材の特徴

・セメントと骨材を原料として乾燥させた物 (セメント:骨材 = 1:3) を基材として、その上にカラースラリ層 + 塗料を塗装した瓦

見分けるポイント

小口

・瓦の小口(端面)が凹凸になっている

・裏面はグレー色 (セメント基材色)

・裏面に商品名が刻印

・軒先の瓦、差し替え瓦の小口にて凹凸を確認

塗装仕様

工程	塗料名 (溶剤・水性)	塗り回数	標準塗付量 (kg/m ² /回)	塗り重ね乾燥時間 (20)	希釈率	希釈剤
下地処理	付着物は高圧水洗: 150 kg / cm ² で除去し、水洗い後は、翌日まで十分乾燥させる。					
下塗り	Sun瓦洋瓦シーラー(溶剤)	2 ~ 3	0.30 ~ 0.50	2時間以上7日以内	-	-
中塗り	Sun瓦エクセルガード(水性)	1	0.30 ~ 0.80	16時間以上	5 ~ 10	清水
上塗り	Sun瓦ストップ(水性)	2	0.24 ~ 0.30	2時間以上	5 ~ 10	清水
	Sun瓦Uトップ(2液・溶剤)	2	0.24 ~ 0.30	1時間以上 48時間以内	15 ~ 25	専用シンナー



* 上記塗付量は標準数値です。被塗物の形状、素地の状態によって更にシーラーの塗り増しを必要とする場合があります。特にSun瓦洋瓦シーラーはヌレ艶感が出るまで塗付する為、標準塗付量でヌレ艶感が出無い場合、塗り増しが必要です。

* Sun瓦洋瓦シーラーは、ヌレ艶感が出るまでを目安としてください。またシーラー乾燥後ガムテープで基材のはがれがないかチェックし、はがれ等ある場合は再度シーラーを塗付してください。

* 再塗装の場合、旧塗膜は全面除去してください。

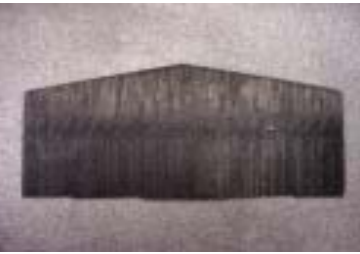



* Sun瓦Uトップは塗料液に硬化剤を規定割合(重量比 5:1)で混合し、可使時間(10時間 / 20)以内に使用してください。

・塗装仕様の詳細・注意事項などに関しては、必ずカタログにて確認してください。

形	素材の特徴	見分けるポイント 裏面	塗装仕様						
			工程	塗料名 (溶剤・水性)	塗り回数	標準塗付量(kg/m ² /回)	塗り重ね乾燥時間(20)	希釈率	希釈剤
 <p>* その他、平板など 様々な種類あり</p>	<p>・セメントと骨材を原料として乾燥させた物(セメント:骨材=1:2)を基材としてアクリル樹脂、水性塗料、フッ素樹脂、等を塗装した瓦と無塗装瓦がある</p>	 <p>・裏面はグレー色(セメント基材色)</p> <p>・瓦の小口(端面)は平滑になっている</p> <p>・軒先の瓦、差し替え瓦の裏側にてセメント基材色を確認</p>	<p>付着物は高圧水洗:100kg/cm²で除去し、水洗い後は、翌日まで十分乾燥させる。</p>						
			下塗り	Sun瓦エクセルガード(水性)	1	0.30~0.80	16時間以上	5~10	清水
			Sun瓦エクセルシーラーWグレー(水性)	1	0.10~0.20	2時間以上	—	—	
			Sun瓦エクセルシーラーグレー(溶剤)	1	0.10~0.12	2時間以上	—	—	
			上塗り	Sun瓦ストップ(水性)	2	0.24~0.30	2時間以上	5~10	清水
				Sun瓦Uトップ(2液・溶剤)	2	0.24~0.30	1時間以上 48時間以内	15~25	専用シンナー
			<p>* 上記塗付量は標準数値です。被塗物の形状、素地の状態によって幅を生じ増減します。</p> <p>* 付着力の弱い旧塗膜は高圧水洗、金属ワイヤーブラシ、皮すき、ガムテープ等で入念に除去してください。</p> <p>* 劣化レベル(カタログ参照)及び、旧塗膜の種類によって下塗りを選択できますが、下地を選ばず、ファンデーション効果もある為、下塗りには、Sun瓦エクセルガードをお勧めいたします。</p> <p>シーラーを選択される場合、</p> <ul style="list-style-type: none"> ・旧塗膜が活膜で付着力が強く、ラッカーシンナーで溶ける場合、水性系のSun瓦エクセルシーラーWグレーを塗付してください。 ・旧塗膜が活膜で付着力が強く、ラッカーシンナーで溶けない場合、溶剤系のSun瓦エクセルシーラーグレーを塗付してください。 <p>* Sun瓦Uトップは塗料液に硬化剤を規定割合(重量比 5:1)で混合し、可使時間(10時間/20)以内に使用してください。</p> <p>・塗装仕様の詳細・注意事項などに関しては、必ずカタログにて確認してください。</p>						

セ
メ
ン
ト
瓦

	形	素材の特徴	見分けるポイント	塗装仕様
いぶし瓦 (日本瓦)		<p>・粘土を高温で焼成し、 いぶし工程により 形成された瓦</p>	<p>裏面</p> 	<p>・塗装不可 (瓦表面に無機皮膜があるため)</p>
	<p>* その他、平板など様々な種類あり</p>		<p>・表面・裏面ともにいぶし銀色 をしている</p> <p>・光沢が少ない</p> <p>・純日本風大型家屋・寺社 仏閣に多い</p>	
陶器瓦		<p>・乾燥した粘土に釉薬 を施し焼成した瓦</p>	<p>裏面</p> 	<p>・塗装不可 (釉薬があるため塗料が付着しない)</p>
<p>* その他、平板など様々な種類あり 艶消しの釉薬もあり</p>		<p>・裏面は粘土色になっている (釉薬が塗付されていないため)</p>		

	形	素材の特徴	見分けるポイント	塗装仕様						
				工程	塗料名 (溶剤・水性)	塗り回数	標準塗付量 (kg/m ² /回)	塗り重ね乾燥時間 (20)	希釈率	希釈剤
カラーベスト	 <p>* その他様々な模様あり</p>	<p>・石綿とセメントを混合し、成型した屋根材</p>	 <p>・平たく板厚が薄い</p>	下地処理	<p>付着物は高圧水洗: 100kg / cm²で除去し、水洗い後は、翌日まで十分乾燥させる。</p>					
				下塗り	水性シリコンベストシーラー(水性)	1	0.16 ~ 0.24	2時間以上	-	-
					シリコンベスト強化シーラー(溶剤)	1 ~ 2	0.20 ~ 0.40	2時間以上7日以内		
				上塗り	水性シリコンベスト (水性)	2	0.30 ~ 0.36	2時間以上	0 ~ 5	清水
				縁切り	<p>水切部でカラーベストの上下の重なり部分が塗料でつまっている箇所は縁切りを行う</p>					
				<p>* 上記塗付量は標準数値です。被塗物の形状、素地の状態によって更にシーラーの塗り増しを必要とする場合があります。</p> <p>* シーラーの塗付量は、ヌレ艶感が出るまでを目安として下さい。またシーラー乾燥後、ガムテープで基材のはがれがないかチェックし、はがれ等ある場合は再度シーラーを塗付してください。</p> <p>* 降雪地方、山間部などは、カラーベストの劣化が著しい為、必ずシリコンベスト強化シーラーを塗付してください。一般地区の場合でも、劣化の著しいカラーベストには、シリコンベスト強化シーラーをお勧めします。</p> <p>* 強化シーラー塗装後、旧塗膜のある部分で塗膜が浮いたり、ちぢんだりした箇所は、皮すき等で塗膜を除去してください。除去後、その箇所は再度強化シーラーを塗付してください。</p> <p>* 再塗装で塗膜が全面に残っている場合は水性シリコンベストシーラーを塗付してください、シリコンベスト強化シーラーは旧塗膜を膨潤したり、ちぢみをおこすことがあります。</p> <p>・塗装仕様の詳細・注意事項などに関しては、必ずカタログにて確認してください。</p>						
シングル材		<p>・フェルト紙の両面にアスファルトを塗付し、表面に色砂を圧縮した屋根材</p>	 <p>・表面に色砂が塗付されている</p> <p>・板厚は、カラーベストより薄い</p>	下地処理	<p>付着物は高圧水洗: 100kg / cm²で除去し、水洗い後は、翌日まで十分乾燥させる。</p>					
				下塗り	水性シリコンベストサフェーサー(水性)	1	0.30 ~ 0.50	16時間以上	5 ~ 10	清水
				上塗り	水性シリコンベスト艶消し(水性)	2	0.30 ~ 0.40	2時間以上	0 ~ 5	清水
				縁切り	<p>水切部でアスファルトシングルの上下の重なり部分が塗料でつまっている箇所は縁切りを行う</p>					
				<p>* 上塗りは仕上がりをよくするため、つや消しを使用してください。</p> <p>* 上記塗付量は標準の数値です。古いシングル材の中には色砂が大きく、塗付量を多く必要とするものがありますので試し塗りをしてご確認ください。</p> <p>・塗装仕様の詳細・注意事項などに関しては、必ずカタログにて確認してください。</p>						